



平成22年11月22日

各位

会社名 ユニパルス株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長 吉本 喬美
 (コード番号 6842 東証第二部)
 問合せ先 常務取締役経営統括本部長 和田 倫幸
 TEL 03-3639-6120

(訂正・数値データ訂正あり)「平成22年9月期 決算短信」の一部訂正について

平成22年11月12日に発表いたしました「平成22年9月期 決算短信」に一部訂正すべき事項がありましたので、お知らせいたします。また、訂正後の数値データも送信します。

訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正の理由

主に連結納税の個別帰属額及び繰延税金資産の認識に一部誤りがあったことによるものであります。

2. 訂正箇所

1 ページ

【訂正前】

1. 22年9月期の連結業績(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年9月期	3,778	△0.4	213	—	244	—	114	—
21年9月期	3,791	△33.0	△38	—	△10	—	△37	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
22年9月期	22.35	—	2.4	3.0	5.7
21年9月期	△7.18	—	△0.8	△0.1	△1.0

(参考) 持分法投資損益 22年9月期 一百万円 21年9月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年9月期	8,019	4,736	59.1	947.50
21年9月期	8,313	4,810	57.8	921.51

(参考) 自己資本 22年9月期 4,736百万円 21年9月期 4,809百万円

(中略)

2. 配当の状況

	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
22年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00	78	—	1.6
21年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00	74	67.1	1.6
23年9月期 (予想)	—	0.00	—	15.00	15.00		15.4	

3. 23年9月期の連結業績予想(平成22年10月1日～平成23年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	2,496	35.7	324	512.3	335	377.3	233	—	46.61
通期	4,842	28.2	640	199.7	662	170.6	486	323.2	97.23

【訂正後】

1. 22年9月期の連結業績(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年9月期	3,778	△0.4	213	—	244	—	72	—
21年9月期	3,791	△33.0	△38	—	△10	—	△37	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
22年9月期	14.04	—	1.5	3.0	5.7
21年9月期	△7.18	—	△0.8	△0.1	△1.0

(参考) 持分法投資損益 22年9月期 一百万円 21年9月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年9月期	7,977	4,693	58.8	938.96
21年9月期	8,313	4,810	57.8	921.51

(参考) 自己資本 22年9月期 4,693百万円 21年9月期 4,809百万円

(中略)

2. 配当の状況

	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
22年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00	78	—	1.6
21年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00	74	106.8	1.6
23年9月期 (予想)	—	0.00	—	15.00	15.00		15.4	

3. 23年9月期の連結業績予想（平成22年10月1日～平成23年9月30日）

（%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	2,496	35.7	324	512.3	335	377.3	233	—	46.61
通期	4,842	28.2	640	199.7	662	170.6	486	573.6	97.23

2ページ

（参考） 個別業績の概要

【訂正前】

1. 22年9月期の個別業績（平成21年10月1日～平成22年9月30日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年9月期	2,923	14.2	292	139.4	368	86.5	228	385.3
21年9月期	2,559	△27.4	122	△79.4	197	△70.5	47	△89.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期 純利益
	円 銭	円 銭
22年9月期	44.47	—
21年9月期	8.92	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年9月期	8,322	5,041	60.6	1,008.66
21年9月期	8,339	5,004	60.0	958.76

（参考） 自己資本 22年9月期 5,041百万円 21年9月期 5,003百万円

【訂正後】

1. 22年9月期の個別業績（平成21年10月1日～平成22年9月30日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年9月期	2,923	14.2	292	139.4	368	86.5	181	286.0
21年9月期	2,559	△27.4	122	△79.4	197	△70.5	47	△89.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期 純利益
	円 銭	円 銭
22年9月期	35.38	—
21年9月期	8.92	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年9月期	8,326	4,995	60.0	999.30
21年9月期	8,339	5,004	60.0	958.76

（参考） 自己資本 22年9月期 4,995百万円 21年9月期 5,003百万円

3ページ

1. 経営成績

(1)経営成績に関する分析

当期の経営成績

① 全般的概況

【訂正前】

以上の結果、当連結会計年度の売上高は 3,778 百万円(前期比 0.4%減)、営業利益は 213 百万円(前期は営業損失 38 百万円)、経常利益は 244 百万円(前期は経常損失 10 百万円)、当期純利益は 114 百万円(前期は当期純損失 37 百万円)となりました。

【訂正後】

以上の結果、当連結会計年度の売上高は 3,778 百万円(前期比 0.4%減)、営業利益は 213 百万円(前期は営業損失 38 百万円)、経常利益は 244 百万円(前期は経常損失 10 百万円)、当期純利益は 72 百万円(前期は当期純損失 37 百万円)となりました。

② 事業セグメント別状況

【電子機器製造事業】

(ロ)分野別

【訂正前】

ロードセル等及びその他の電子機器分野につきましては、それぞれ、売上高 347 百万円(前期比 29.4%増)、97 百万円(前期比 7.3%減)となりました。

【訂正後】

ロードセル等及びその他の電子機器分野につきましては、それぞれ、売上高 347 百万円(前期比 29.4%増)、97 百万円(前期比 7.3%増)となりました。

4ページ

次期の見通し

全体

【訂正前】

海外への積極展開も含めた営業力の強化・人材の育成、顧客基盤拡大等に努めることにより、売上高は4,842百万円(前期比 28.2%増)を見込んでおります。引き続き高採算・販売管理費抑制を意識し営業利益は640百万円(前期比199.7%増)、経常利益は662百万円(前期比170.6%増)、当期純利益は486百万円(前期比323.2%増)を見込んでおります。

【訂正後】

海外への積極展開も含めた営業力の強化・人材の育成、顧客基盤拡大等に努めることにより、売上高は4,842百万円(前期比 28.2%増)を見込んでおります。引き続き高採算・販売管理費抑制を意識し営業利益は640百万円(前期比199.7%増)、経常利益は662百万円(前期比170.6%増)、当期純利益は486百万円(前期比573.6%増)を見込んでおります。

(2)財政状態に関する分析

資産・負債・純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析

(イ)資産・負債・純資産

【訂正前】

流動資産は、前連結会計年度より261百万円減少し、5,785百万円となりました。これは主に、現金及び預金が2,552百万円、受取手形及び売掛金が 303 百万円増加したものの、有価証券が 2,799 百万円、完成工事未収入金が 63 百万円、原材料及び貯蔵品が 48 百万円、未成工事支出金が 39 百万円、繰延税金資産が 25 百万円、未収還付法人税等が 130 百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度より32百万円減少し、2,234百万円となりました。これは主に、当社及び当社連結子会社である株式会社ナノテックスの本店移転及び当社の横浜事業所移転に伴う敷金の受け払いや流動資産への振替等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末より33百万円増加し、1,385百万円となりました。これは主に、1年内償還予定の社債が70百万円、1年内返済予定の長期借入金が175百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が256百万円、未払法人税等が47百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末より252百万円減少し、1,897百万円となりました。これは主に、社債が110百万円、長期借入金が123百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より74百万円減少し、4,736百万円となりました。これは主に、自己株式を111百万円取得したことと、利益剰余金が36百万円増加したこと等によるものであります。

【訂正後】

流動資産は、前連結会計年度より304百万円減少し、5,742百万円となりました。これは主に、現金及び預金が2,552百万円、受取手形及び売掛金が303百万円増加したものの、有価証券が2,799百万円、完成工事未収入金が63百万円、原材料及び貯蔵品が48百万円、未成工事支出金が39百万円、繰延税金資産が68百万円、未収還付法人税等が130百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度より32百万円減少し、2,234百万円となりました。これは主に、当社及び当社連結子会社である株式会社ナノテックスの本店移転及び当社の横浜事業所移転に伴う敷金の受け払いや流動資産への振替等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末より38百万円増加し、1,390百万円となりました。これは主に、1年内償還予定の社債が70百万円、1年内返済予定の長期借入金が170百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が256百万円、未払法人税等が47百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末より257百万円減少し、1,892百万円となりました。これは主に、社債が110百万円、長期借入金が128百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より117百万円減少し、4,693百万円となりました。これは主に、自己株式を111百万円取得したことと、利益剰余金が6百万円減少したこと等によるものであります。

9ページ

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

① 【連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成21年9月30日)	当連結会計年度 (平成22年9月30日)
資産の部		
【訂正前】		
流動資産		
(中略)		
繰延税金資産	163,146	<u>137,748</u>
(中略)		
流動資産合計	6,047,210	<u>5,785,428</u>
(中略)		
資産合計	8,313,695	<u>8,019,809</u>
【訂正後】		
流動資産		

(中略)		
繰延税金資産	163,146	<u>95,045</u>
(中略)		
流動資産合計	6,047,210	<u>5,742,725</u>
(中略)		
資産合計	8,313,695	<u>7,977,106</u>

10ページ

【訂正前】

負債の部

流動負債

(中略)

1年内返済予定の長期借入金

658,440

483,440

(中略)

流動負債合計

1,352,661

1,385,961

固定負債

(中略)

長期借入金

1,378,140

1,254,700

(中略)

固定負債合計

2,150,412

1,897,586

(中略)

純資産の部

株主資本

(中略)

利益剰余金

1,424,807

1,461,374

(中略)

株主資本合計

4,816,816

4,741,433

(中略)

純資産合計

4,810,621

4,736,261

負債純資産合計

8,313,695

8,019,809

【訂正後】

負債の部

流動負債

(中略)

1年内返済予定の長期借入金

658,440

488,440

(中略)

流動負債合計

1,352,661

1,390,961

固定負債

(中略)

長期借入金

1,378,140

1,249,700

(中略)

固定負債合計

2,150,412

1,892,586

(中略)

純資産の部

株主資本

(中略)

利益剰余金

1,424,807

1,418,671

(中略)

株主資本合計

4,816,816

4,698,730

(中略)

純資産合計	4,810,621	<u>4,693,558</u>
負債純資産合計	8,313,695	<u>7,977,106</u>

11ページ

②【連結損益計算書】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自平成20年10月1日 至平成21年9月30日)	当連結会計年度 (自平成21年10月1日 至平成22年9月30日)
【訂正前】		
(中略)		
法人税等調整額	2,521	<u>20,936</u>
法人税等合計	13,663	<u>76,337</u>
(中略)		
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 37,911	<u>114,850</u>
【訂正後】		
(中略)		
法人税等調整額	2,521	<u>63,639</u>
法人税等合計	13,663	<u>119,040</u>
(中略)		
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 37,911	<u>72,147</u>

③【連結株主資本等変動計算書】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自平成20年10月1日 至平成21年9月30日)	当連結会計年度 (自平成21年10月1日 至平成22年9月30日)
【訂正前】		
株主資本		
(中略)		
利益剰余金		
前期末残高	1,542,649	1,424,807
当期変動額		
剰余金の配当	△ 79,930	△ 78,283
当期純利益	△ 37,911	114,850
当期変動額合計	△ 117,842	36,566
当期末残高	1,424,807	1,461,374
(中略)		
株主資本合計		
前期末残高	4,982,515	4,816,816
当期変動額		
剰余金の配当	△ 79,930	△ 78,283
当期純利益	△ 37,911	114,850
自己株式の取得	△ 47,856	△ 111,949
当期変動額合計	△ 165,698	△ 75,382
当期末残高	4,816,816	4,741,433
【訂正後】		
株主資本		
(中略)		
利益剰余金		
前期末残高	1,542,649	1,424,807
当期変動額		
剰余金の配当	△ 79,930	△ 78,283
当期純利益	△ 37,911	72,147
当期変動額合計	△ 117,842	△ 6,136
当期末残高	1,424,807	1,418,671
(中略)		
株主資本合計		
前期末残高	4,982,515	4,816,816
当期変動額		
剰余金の配当	△ 79,930	△ 78,283
当期純利益	△ 37,911	72,147
自己株式の取得	△ 47,856	△ 111,949
当期変動額合計	△ 165,698	△ 118,085
当期末残高	4,816,816	4,698,730

13ページ

【訂正前】

(中略)

純資産合計

前期末残高	4,979,924	4,810,621
当期変動額		
剰余金の配当	△ 79,930	△ 78,283
当期純利益	△ 37,911	<u>114,850</u>
自己株式の取得	△ 47,856	△ 111,949
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 3,604	1,022
当期変動額合計	<u>△ 169,303</u>	<u>△ 74,360</u>
当期末残高	<u>4,810,621</u>	<u>4,736,261</u>

【訂正後】

(中略)

純資産合計

前期末残高	4,979,924	4,810,621
当期変動額		
剰余金の配当	△ 79,930	△ 78,283
当期純利益	△ 37,911	<u>72,147</u>
自己株式の取得	△ 47,856	△ 111,949
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 3,604	1,022
当期変動額合計	<u>△ 169,303</u>	<u>△ 117,063</u>
当期末残高	<u>4,810,621</u>	<u>4,693,558</u>

25ページ

(セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

当連結会計年度(自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)

【訂正前】

(単位:千円)

	電子機器製造事業	電設事業	計	消去または全社	連結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,280,404	497,742	3,778,146	—	3,778,146
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	—	943	943	(943)	—
計	3,280,404	498,685	3,779,089	(943)	3,778,146
営業費用	3,015,583	555,156	3,570,739	(6,157)	3,564,582
営業利益または営業損失(△)	264,821	△56,471	208,350	5,214	213,564
II 資産、減価償却費及び資本的支出					
資産	<u>5,032,294</u>	<u>559,150</u>	<u>5,591,445</u>	<u>2,428,364</u>	<u>8,019,809</u>
減価償却費	69,024	35,522	104,546	4,318	108,864
資本的支出	38,050	—	38,050	—	38,050

【訂正後】

(単位:千円)

	電子機器製造事業	電設事業	計	消去または全社	連結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,280,404	497,742	3,778,146	—	3,778,146
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	—	943	943	(943)	—
計	3,280,404	498,685	3,779,089	(943)	3,778,146
営業費用	3,015,583	555,156	3,570,739	(6,157)	3,564,582
営業利益または営業損失(△)	264,821	△56,471	208,350	5,214	213,564
II 資産、減価償却費及び資本的支出					
資産	<u>5,015,663</u>	<u>561,677</u>	<u>5,577,341</u>	<u>2,399,765</u>	<u>7,977,106</u>
減価償却費	69,024	35,522	104,546	4,318	108,864
資本的支出	38,050	—	38,050	—	38,050

29-30ページ
(税効果会計関係)
【訂正前】

前連結会計年度 (平成 21 年9月 30 日)	当連結会計年度 (平成 22 年9月 30 日)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (繰延税金資産)	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (繰延税金資産)
(1) 流動資産の部	(1) 流動資産の部
未払事業税	未払事業税
3,960 千円	9,654 千円
未払賞与否認	未払賞与否認
4,356 千円	2,271 千円
たな卸資産評価損否認	たな卸資産評価損否認
47,549 千円	67,734 千円
連結納税適用に伴う資産等時価評価益	社屋移転引当金
12,458 千円	3,894 千円
繰越欠損金	繰越欠損金
119,902 千円	71,172 千円
その他	その他
3,729 千円	2,318 千円
小計	小計
191,957 千円	157,045 千円
評価性引当額	評価性引当額
△16,320 千円	△17,161 千円
合計	合計
175,636 千円	139,884 千円
(2) 固定資産の部	(2) 固定資産の部
貸倒引当金繰入限度超過額否認	貸倒引当金繰入限度超過額否認
2,821 千円	2,629 千円
貸倒損失否認	貸倒損失否認
25 千円	83 千円
退職給付引当金	退職給付引当金
14,950 千円	15,638 千円
役員退職慰労金	役員退職慰労金
124,144 千円	125,832 千円
減価償却超過額	減価償却超過額
1,220 千円	971 千円
減損損失否認	たな卸資産評価損否認
80,005 千円	365 千円
連結納税適用に伴う資産等時価評価益	減損損失否認
12,274 千円	82,020 千円
会員権評価損否認	連結納税適用に伴う資産等時価評価益
45,507 千円	12,274 千円
繰越欠損金	会員権評価損否認
10,825 千円	45,507 千円
小計	繰越欠損金
291,775 千円	10,768 千円
評価性引当額	小計
△268,056 千円	291,774 千円
合計	評価性引当額
23,718 千円	△272,488 千円
繰延税金資産合計	合計
199,355 千円	23,603 千円
	繰延税金資産合計
	163,487 千円

前連結会計年度 (平成 21 年9月 30 日)			当連結会計年度 (平成 22 年9月 30 日)		
(繰延税金負債)			(繰延税金負債)		
(1) 流動負債の部			(1) 流動負債の部		
未収還付事業税		△12,490 千円	未収還付事業税		△2,130 千円
合計		△12,490 千円	その他		△5 千円
			合計		△2,136 千円
(2) 固定負債の部			(2) 固定負債の部		
のれん		△7,589 千円	のれん		△3,035 千円
その他		△2,320 千円	その他		△2,296 千円
合計		△9,909 千円	合計		△5,332 千円
繰延税金負債合計		△22,399 千円	繰延税金負債合計		△7,468 千円
繰延税金資産の純額		176,955 千円	繰延税金資産の純額		156,019 千円
なお、連結納税制度を採用しており、評価性引当額の内訳は以下の通りであります。			なお、連結納税制度を採用しており、評価性引当額の内訳は以下の通りであります。		
	流動資産の部	固定資産の部		流動資産の部	固定資産の部
法人税	△1,923 千円	△176,117 千円	法人税	△1,741 千円	△179,069 千円
住民税	△5,274 千円	△39,771 千円	住民税	△5,644 千円	△40,418 千円
事業税	△9,121 千円	△52,168 千円	事業税	△9,775 千円	△53,000 千円
合計	△16,320 千円	△268,056 千円	合計	△17,161 千円	△272,488 千円
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳			2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳		
税金等調整前当期純損失を計上しているため、注記を省略しております。			法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異が法定実効税率の百分の五以下であるため注記を省略しております。		

【訂正後】

前連結会計年度 (平成 21 年9月 30 日)	当連結会計年度 (平成 22 年9月 30 日)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (繰延税金資産)	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (繰延税金資産)
(1) 流動資産の部	(1) 流動資産の部
未払事業税	未払事業税
3,960 千円	9,654 千円
未払賞与否認	未払賞与否認
4,356 千円	2,271 千円
たな卸資産評価損否認	たな卸資産評価損否認
47,549 千円	67,734 千円
連結納税適用に伴う資産等時価評価益	社屋移転引当金
12,458 千円	3,894 千円
繰越欠損金	繰越欠損金
119,902 千円	<u>28,439 千円</u>
その他	その他
3,729 千円	2,318 千円
小計	小計
191,957 千円	<u>114,312 千円</u>
評価性引当額	評価性引当額
△16,320 千円	<u>△17,131 千円</u>
合計	合計
<u>175,636 千円</u>	<u>97,181 千円</u>
(2) 固定資産の部	(2) 固定資産の部
貸倒引当金繰入限度超過額否認	貸倒引当金繰入限度超過額否認
2,821 千円	2,629 千円
貸倒損失否認	貸倒損失否認
25 千円	83 千円
退職給付引当金	退職給付引当金
14,950 千円	15,638 千円
役員退職慰労金	役員退職慰労金
124,144 千円	125,832 千円
減価償却超過額	減価償却超過額
1,220 千円	971 千円
減損損失否認	たな卸資産評価損否認
80,005 千円	365 千円
連結納税適用に伴う資産等時価評価益	減損損失否認
12,274 千円	82,020 千円
会員権評価損否認	連結納税適用に伴う資産等時価評価益
45,507 千円	12,274 千円
繰越欠損金	会員権評価損否認
10,825 千円	45,507 千円
小計	繰越欠損金
291,775 千円	<u>10,768 千円</u>
評価性引当額	小計
△268,056 千円	<u>296,091 千円</u>
合計	評価性引当額
<u>23,718 千円</u>	<u>△272,488 千円</u>
繰延税金資産合計	合計
<u>199,355 千円</u>	23,603 千円
	繰延税金資産合計
	<u>120,784 千円</u>

前連結会計年度 (平成 21 年9月 30 日)			当連結会計年度 (平成 22 年9月 30 日)		
(繰延税金負債)			(繰延税金負債)		
(1) 流動負債の部			(1) 流動負債の部		
未収還付事業税		△12,490 千円	未収還付事業税		△2,130 千円
合計		△12,490 千円	その他		△5 千円
			合計		△2,136 千円
(2) 固定負債の部			(2) 固定負債の部		
のれん		△7,589 千円	のれん		△3,035 千円
その他		△2,320 千円	その他		△2,296 千円
合計		△9,909 千円	合計		△5,332 千円
繰延税金負債合計		△22,399 千円	繰延税金負債合計		△7,468 千円
繰延税金資産の純額		176,955 千円	繰延税金資産の純額		113,316 千円
なお、連結納税制度を採用しており、評価性引当額の内訳は以下の通りであります。			なお、連結納税制度を採用しており、評価性引当額の内訳は以下の通りであります。		
	流動資産の部	固定資産の部		流動資産の部	固定資産の部
法人税	△1,923 千円	△176,117 千円	法人税	△1,741 千円	△179,069 千円
住民税	△5,274 千円	△39,771 千円	住民税	△5,687 千円	△40,418 千円
事業税	△9,121 千円	△52,168 千円	事業税	△9,703 千円	△53,000 千円
合計	△16,320 千円	△268,056 千円	合計	△17,131 千円	△272,488 千円
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳			2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳		
税金等調整前当期純損失を計上しているため、注記を省略しております。			法定実効税率	40.69%	
			(調整)		
			交際費等永久に損金に算入されない項目	2.30%	
			地方税均等割	5.68%	
			評価性引当額の増減	2.00%	
			過年度修正法人税等	12.34%	
			その他	5.40%	
			税効果会計適用後の法人税等の負担率	68.44%	

(1株当たり情報)

【訂正前】

	前連結会計年度 (自 平成20年10月1日) (至 平成21年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成21年10月1日) (至 平成22年9月30日)
1株当たり純資産額	921 円 51 銭	947 円 50 銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)	△7 円 18 銭	22 円 35 銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	— なお、潜在株式調整後 1 株当たり 当期純利益については、1 株当たり当 期純損失であり、また、希薄化効果を 有している潜在株式がないため記載 しておりません。	— なお、潜在株式調整後 1 株当たり 当期純利益については、希薄化効果 を有している潜在株式がないため記 載しておりません。

(注)算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度末 (平成 21 年9月 30 日)	当連結会計年度末 (平成 22 年9月 30 日)
連結貸借対照表上の純資産の部の合計額(千円)	4,810,621	4,736,261
普通株式に係る純資産額(千円)	4,809,291	4,736,261
連結貸借対照表の純資産の部の合計額と1株 当たり純資産額の算定に用いられた普通株式 に係る連結会計年度末の純資産額との差額の 主な内訳(千円)		
新株予約権	1,330	—
普通株式の発行済株式数(千株)	5,377	5,377
普通株式の自己株式数(千株)	158	378
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通 株式の数(千株)	5,218	4,998

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 平成20年10月1日) (至 平成21年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成21年10月1日) (至 平成22年9月30日)
連結損益計算書上の 当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△37,911	114,850
普通株式に係る当期純利益(千円)	△37,911	114,850
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,281	5,139
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	—	—
(うち新株予約権)(千株)	(—)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含まれな かった潜在株式の概要	平成16年12月11日定時株主総会決 議による新株予約権方式のストック・ オプション 4,180 個 (目的となる株式の数 普通株式 418,000 株) 平成20年12月19日定時株主総会決 議による新株予約権方式のストック・ オプション 350 個 (目的となる株式の数 普通株式 35,000 株)	—

【訂正後】

	前連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)
1株当たり純資産額	921 円 51 銭	<u>938 円 96 銭</u>
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)	△7 円 18 銭	<u>14 円 04 銭</u>
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	—
	なお、潜在株式調整後 1 株当たり 当期純利益については、1 株当たり当 期純損失であり、また、希薄化効果 を有している潜在株式がないため記載 していません。	なお、潜在株式調整後 1 株当たり 当期純利益については、希薄化効果 を有している潜在株式がないため記 載していません。

(注)算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度末 (平成 21 年 9 月 30 日)	当連結会計年度末 (平成 22 年 9 月 30 日)
連結貸借対照表上の純資産の部の合計額(千円)	4,810,621	<u>4,693,558</u>
普通株式に係る純資産額(千円)	4,809,291	<u>4,693,558</u>
連結貸借対照表上の純資産の部の合計額と1株 当たり純資産額の算定に用いられた普通株式 に係る連結会計年度末の純資産額との差額の 主な内訳(千円)		
新株予約権	1,330	—
普通株式の発行済株式数(千株)	5,377	5,377
普通株式の自己株式数(千株)	158	378
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通 株式の数(千株)	5,218	4,998

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)
連結損益計算書上の 当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△37,911	<u>72,147</u>
普通株式に係る当期純利益(千円)	△37,911	<u>72,147</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,281	5,139
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	—	—
(うち新株予約権)(千株)	(—)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含まれな かった潜在株式の概要	平成 16 年 12 月 11 日 定時株主総会決 議による新株予約権方式のストック・ オプション 4,180 個 (目的となる株式の数 普通株式 418,000 株) 平成 20 年 12 月 19 日 定時株主総会決 議による新株予約権方式のストック・ オプション 350 個 (目的となる株式の数 普通株式 35,000 株)	—

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

① 【貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成21年9月30日)	当事業年度 (平成22年9月30日)
【訂正前】		
資産の部		
流動資産		
(中略)		
繰延税金資産	115,008	<u>73,707</u>
(中略)		
流動資産合計	5,235,905	<u>5,188,084</u>
(中略)		
資産合計	8,339,782	<u>8,322,986</u>
【訂正後】		
資産の部		
流動資産		
(中略)		
繰延税金資産	115,008	<u>77,240</u>
(中略)		
流動資産合計	5,235,905	<u>5,191,618</u>
(中略)		
資産合計	8,339,782	<u>8,326,519</u>
【訂正前】		
負債の部		
流動負債		
(中略)		
1年内返済予定の長期借入金	658,440	<u>483,440</u>
未払金	22,384	<u>29,176</u>
(中略)		
流動負債合計	1,332,883	<u>1,512,728</u>
固定負債		
(中略)		
長期借入金	1,378,140	<u>1,254,700</u>
(中略)		
固定負債合計	2,001,919	<u>1,768,278</u>
負債合計	3,334,803	<u>3,281,006</u>
【訂正後】		
負債の部		
流動負債		
(中略)		
1年内返済予定の長期借入金	658,440	<u>488,440</u>
未払金	22,384	<u>79,465</u>

(中略)		
流動負債合計	1,332,883	<u>1,568,017</u>
固定負債		
(中略)		
長期借入金	1,378,140	<u>1,249,700</u>
(中略)		
固定負債合計	2,001,919	<u>1,763,278</u>
負債合計	3,334,803	<u>3,331,295</u>
46ページ		
【訂正前】		
純資産の部		
株主資本		
(中略)		
利益剰余金		
(中略)		
繰越利益剰余金	584,317	<u>734,597</u>
利益剰余金合計	1,611,639	<u>1,761,919</u>
(中略)		
株主資本合計	5,003,648	<u>5,041,979</u>
(中略)		
純資産合計	5,004,978	<u>5,041,979</u>
負債純資産合計	8,339,782	<u>8,322,986</u>
【訂正後】		
純資産の部		
株主資本		
(中略)		
利益剰余金		
(中略)		
繰越利益剰余金	584,317	<u>687,842</u>
利益剰余金合計	1,611,639	<u>1,715,164</u>
(中略)		
株主資本合計	5,003,648	<u>4,995,223</u>
(中略)		
純資産合計	5,004,978	<u>4,995,223</u>
負債純資産合計	8,339,782	<u>8,326,519</u>

②【損益計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自平成20年10月1日 至平成21年9月30日)	当事業年度 (自平成21年10月1日 至平成22年9月30日)
【訂正前】		
(中略)		
法人税、住民税及び事業税	9,399	<u>30,624</u>
(中略)		
法人税等調整額	65,377	<u>37,369</u>
法人税等合計	74,777	<u>91,574</u>
当期純利益	47,095	<u>228,563</u>
【訂正後】		
(中略)		
法人税、住民税及び事業税	9,399	<u>80,912</u>
(中略)		
法人税等調整額	65,377	<u>33,836</u>
法人税等合計	74,777	<u>138,330</u>
当期純利益	47,095	<u>181,808</u>

③【株主資本等変動計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成 20 年 10 月 1 日 至 平成 21 年 9 月 30 日)	当事業年度 (自 平成 21 年 10 月 1 日 至 平成 22 年 9 月 30 日)
【訂正前】		
株主資本		
(中略)		
利益剰余金		
(中略)		
繰越利益剰余金		
前期末残高	617,152	584,317
当期変動額		
剰余金の配当	△ 79,930	△ 78,283
当期純利益	47,095	<u>228,563</u>
当期変動額合計	<u>△ 32,834</u>	<u>150,279</u>
当期末残高	584,317	<u>734,597</u>
利益剰余金合計		
前期末残高	1,644,474	1,611,639
当期変動額		
剰余金の配当	△ 79,930	△ 78,283
当期純利益	47,095	<u>228,563</u>
当期変動額合計	<u>△ 32,834</u>	<u>150,279</u>
当期末残高	1,611,639	<u>1,761,919</u>
(中略)		
株主資本合計		
前期末残高	5,084,340	5,003,648
当期変動額		
剰余金の配当	△ 79,930	△ 78,283
当期純利益	47,095	<u>228,563</u>
自己株式の取得	△ 47,856	△ 111,949
当期変動額合計	<u>△ 80,691</u>	<u>38,330</u>
当期末残高	5,003,648	<u>5,041,979</u>
(中略)		
純資産合計		
前期末残高	5,084,340	5,004,978
当期変動額		
剰余金の配当	△ 79,930	△ 78,283
当期純利益	47,095	<u>228,563</u>
自己株式の取得	△ 47,856	△ 111,949
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,330	△ 1,330
当期変動額合計	<u>△ 79,361</u>	<u>37,000</u>
当期末残高	5,004,978	<u>5,041,979</u>

【訂正後】

株主資本

(中略)

利益剰余金

(中略)

繰越利益剰余金

前期末残高	617,152	584,317
-------	---------	---------

当期変動額

剰余金の配当	△ 79,930	△ 78,283
--------	----------	----------

当期純利益	47,095	<u>181,808</u>
-------	--------	----------------

当期変動額合計	<u>△ 32,834</u>	<u>103,524</u>
---------	-----------------	----------------

当期末残高	584,317	<u>687,842</u>
-------	---------	----------------

利益剰余金合計

前期末残高	1,644,474	1,611,639
-------	-----------	-----------

当期変動額

剰余金の配当	△ 79,930	△ 78,283
--------	----------	----------

当期純利益	47,095	<u>181,808</u>
-------	--------	----------------

当期変動額合計	<u>△ 32,834</u>	<u>103,524</u>
---------	-----------------	----------------

当期末残高	1,611,639	<u>1,715,164</u>
-------	-----------	------------------

(中略)

株主資本合計

前期末残高	5,084,340	5,003,648
-------	-----------	-----------

当期変動額

剰余金の配当	△ 79,930	△ 78,283
--------	----------	----------

当期純利益	47,095	<u>181,808</u>
-------	--------	----------------

自己株式の取得	△ 47,856	△ 111,949
---------	----------	-----------

当期変動額合計	<u>△ 80,691</u>	<u>△ 8,425</u>
---------	-----------------	----------------

当期末残高	5,003,648	<u>4,995,223</u>
-------	-----------	------------------

(中略)

純資産合計

前期末残高	5,084,340	5,004,978
-------	-----------	-----------

当期変動額

剰余金の配当	△ 79,930	△ 78,283
--------	----------	----------

当期純利益	47,095	<u>181,808</u>
-------	--------	----------------

自己株式の取得	△ 47,856	△ 111,949
---------	----------	-----------

株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,330	△ 1,330
---------------------	-------	---------

当期変動額合計	<u>△ 79,361</u>	<u>△ 9,755</u>
---------	-----------------	----------------

当期末残高	5,004,978	<u>4,995,223</u>
-------	-----------	------------------

57-58ページ
(税効果会計関係)
【訂正前】

前事業年度 (平成 21 年9月 30 日)		当事業年度 (平成 22 年9月 30 日)	
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の主な原因別の内訳 (繰延税金資産)		1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の主な原因別の内訳 (繰延税金資産)	
(1)流動資産の部		(1)流動資産の部	
未払事業税	3,657 千円	未払事業税	8,999 千円
たな卸資産評価損否認	42,555 千円	たな卸資産評価損否認	63,701 千円
繰越欠損金	80,642 千円	社屋移転引当金	3,894 千円
その他	3,450 千円	その他	1,480 千円
小計	130,306 千円	小計	78,076 千円
評価性引当額	△2,806 千円	評価性引当額	△2,540 千円
合計	127,499 千円	合計	75,535 千円
(2)固定資産の部		(2)固定資産の部	
貸倒損失否認	25 千円	貸倒損失否認	12 千円
退職給付引当金	4,795 千円	退職給付引当金	4,734 千円
役員退職慰労金	117,998 千円	役員退職慰労金	117,978 千円
減価償却超過額	1,220 千円	減価償却超過額	838 千円
減損損失否認	72,623 千円	たな卸資産評価損否認	365 千円
会員権評価損否認	44,193 千円	減損損失否認	74,386 千円
小計	240,857 千円	会員権評価損否認	44,193 千円
評価性引当額	△227,841 千円	小計	242,508 千円
合計	13,016 千円	評価性引当額	△230,114 千円
繰延税金資産合計	140,515 千円	合計	12,394 千円
		繰延税金資産合計	87,929 千円
(繰延税金負債)		(繰延税金負債)	
(1)流動負債の部		(1)流動負債の部	
未収還付事業税	△12,490 千円	未収還付事業税	△1,828 千円
合計	△12,490 千円	合計	△1,828 千円
(2)固定負債の部		(2)固定負債の部	
のれん	△7,589 千円	のれん	△3,035 千円
合計	△7,589 千円	合計	△3,035 千円
繰延税金負債合計	△20,079 千円	繰延税金負債合計	△4,863 千円
繰延税金資産の純額	120,435 千円	繰延税金資産の純額	83,066 千円

前事業年度 (平成 21 年9月 30 日)			当事業年度 (平成 22 年9月 30 日)		
なお、連結納税制度を採用しており、評価性引当額の内訳は以下の通りであります。			なお、連結納税制度を採用しており、評価性引当額の内訳は以下の通りであります。		
	流動資産の部	固定資産の部		流動資産の部	固定資産の部
法人税	△1,923 千円	△156,187 千円	法人税	△1,741 千円	△157,746 千円
住民税	△398 千円	△32,330 千円	住民税	△360 千円	△32,653 千円
事業税	△484 千円	△39,322 千円	事業税	△438 千円	△39,714 千円
合計	△2,806 千円	△227,841 千円	合計	△2,540 千円	△230,114 千円
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳			2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳		
法定実効税率		40.69%	法定実効税率		40.69%
(調整)			(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目		3.20%	交際費等永久に損金に算入されない項目		1.18%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目		△23.20%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目		△9.39%
地方税均等割		7.29%	地方税均等割		3.04%
子会社との合併による影響額		38.70%	<u>繰越欠損金による影響額</u>		<u>△24.71%</u>
評価性引当額の増減		△12.29%	評価性引当額の増減		0.73%
その他		6.92%	過年度修正法人税等		7.37%
税効果会計適用後の法人税等の負担率		<u>61.34%</u>	その他		<u>9.71%</u>
			税効果会計適用後の法人税等の負担率		<u>28.60%</u>

【訂正後】

前事業年度 (平成 21 年9月 30 日)	当事業年度 (平成 22 年9月 30 日)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の主な原因別の内訳 (繰延税金資産)	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の主な原因別の内訳 (繰延税金資産)
(1) 流動資産の部	(1) 流動資産の部
未払事業税	未払事業税
3,657 千円	8,999 千円
たな卸資産評価損否認	たな卸資産評価損否認
42,555 千円	63,701 千円
繰越欠損金	社屋移転引当金
80,642 千円	3,894 千円
	<u>繰越欠損金</u>
	<u>3,533 千円</u>
その他	その他
3,450 千円	1,480 千円
小計	小計
<u>130,306 千円</u>	<u>81,609 千円</u>
評価性引当額	評価性引当額
<u>△2,806 千円</u>	<u>△2,540 千円</u>
合計	合計
<u>127,499 千円</u>	<u>79,069 千円</u>
(2) 固定資産の部	(2) 固定資産の部
貸倒損失否認	貸倒損失否認
25 千円	12 千円
退職給付引当金	退職給付引当金
4,795 千円	4,734 千円
役員退職慰労金	役員退職慰労金
117,998 千円	117,978 千円
減価償却超過額	減価償却超過額
1,220 千円	838 千円
減損損失否認	たな卸資産評価損否認
72,623 千円	365 千円
会員権評価損否認	減損損失否認
44,193 千円	74,386 千円
小計	会員権評価損否認
<u>240,857 千円</u>	<u>44,193 千円</u>
評価性引当額	小計
<u>△227,841 千円</u>	<u>242,508 千円</u>
合計	評価性引当額
<u>13,016 千円</u>	<u>△230,114 千円</u>
繰延税金資産合計	合計
<u>140,515 千円</u>	<u>12,394 千円</u>
	繰延税金資産合計
	<u>91,463 千円</u>
(繰延税金負債)	(繰延税金負債)
(1) 流動負債の部	(1) 流動負債の部
未収還付事業税	未収還付事業税
△12,490 千円	△1,828 千円
合計	合計
<u>△12,490 千円</u>	<u>△1,828 千円</u>
(2) 固定負債の部	(2) 固定負債の部
のれん	のれん
△7,589 千円	△3,035 千円
合計	合計
<u>△7,589 千円</u>	<u>△3,035 千円</u>
繰延税金負債合計	繰延税金負債合計
<u>△20,079 千円</u>	<u>△4,863 千円</u>
繰延税金資産の純額	繰延税金資産の純額
<u>120,435 千円</u>	<u>86,599 千円</u>

前事業年度 (平成 21 年9月 30 日)			当事業年度 (平成 22 年9月 30 日)		
なお、連結納税制度を採用しており、評価性引当額の内訳は以下の通りであります。			なお、連結納税制度を採用しており、評価性引当額の内訳は以下の通りであります。		
	流動資産の部	固定資産の部		流動資産の部	固定資産の部
法人税	△1,923 千円	△156,187 千円	法人税	△1,741 千円	△157,746 千円
住民税	△398 千円	△32,330 千円	住民税	△360 千円	△32,653 千円
事業税	△484 千円	△39,322 千円	事業税	△438 千円	△39,714 千円
合計	△2,806 千円	△227,841 千円	合計	△2,540 千円	△230,114 千円
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳			2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳		
法定実効税率		40.69%	法定実効税率		40.69%
(調整)			(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目		3.20%	交際費等永久に損金に算入されない項目		1.18%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目		△23.20%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目		△9.39%
地方税均等割		7.29%	地方税均等割		3.04%
子会社との合併による影響額		38.70%	<u>連結納税による影響</u>		<u>△7.39%</u>
評価性引当額の増減		△12.29%	評価性引当額の増減		0.73%
その他		6.92%	過年度修正法人税等		7.37%
税効果会計適用後の法人税等の負担率		<u>61.34%</u>	その他		<u>6.98%</u>
			税効果会計適用後の法人税等の負担率		<u>43.21%</u>

59ページ
(1株当たり情報)
【訂正前】

	前事業年度 (自 平成20年10月1日) (至 平成21年9月30日)	当事業年度 (自 平成21年10月1日) (至 平成22年9月30日)
1株当たり純資産額	958円76銭	<u>1,008円66銭</u>
1株当たり当期純利益	8円92銭	<u>44円47銭</u>
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	—
	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式がないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式がないため記載しておりません。

(注)算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

項目	前事業年度 (平成21年9月30日)	当事業年度 (平成22年9月30日)
貸借対照表上の純資産の部の合計額(千円)	5,004,978	<u>5,041,979</u>
普通株式に係る純資産額(千円)	5,003,648	<u>5,041,979</u>
貸借対照表の純資産の部の合計額と1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式に係る事業年度末の純資産額との差額の主な内訳(千円)		
新株予約権	1,330	—
普通株式の発行済株式数(千株)	5,377	5,377
普通株式の自己株式数(千株)	158	378
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	5,218	4,998

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益

項目	前事業年度 (自 平成20年10月1日) (至 平成21年9月30日)	当事業年度 (自 平成21年10月1日) (至 平成22年9月30日)
損益計算書上の当期純利益(千円)	47,095	<u>228,563</u>
普通株式に係る当期純利益(千円)	47,095	<u>228,563</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,281	5,139
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	—	—
(うち新株予約権)(千株)	(—)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	平成16年12月11日定時株主総会決議による新株予約権方式のストック・オプション 4,180個 (目的となる株式の数 普通株式 418,000株) 平成20年12月19日定時株主総会決議による新株予約権方式のストック・オプション 350個 (目的となる株式の数 普通株式 35,000株)	—

【訂正後】

	前事業年度 (自 平成20年10月1日) (至 平成21年9月30日)	当事業年度 (自 平成21年10月1日) (至 平成22年9月30日)
1株当たり純資産額	958円76銭	999円30銭
1株当たり当期純利益	8円92銭	35円38銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	— なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式がないため記載しておりません。	— なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式がないため記載しておりません。

(注)算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

項目	前事業年度 (平成21年9月30日)	当事業年度 (平成22年9月30日)
貸借対照表上の純資産の部の合計額(千円)	5,004,978	4,995,223
普通株式に係る純資産額(千円)	5,003,648	4,995,223
貸借対照表の純資産の部の合計額と1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式に係る事業年度末の純資産額との差額の主な内訳(千円)		
新株予約権	1,330	—
普通株式の発行済株式数(千株)	5,377	5,377
普通株式の自己株式数(千株)	158	378
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	5,218	4,998

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益

項目	前事業年度 (自 平成20年10月1日) (至 平成21年9月30日)	当事業年度 (自 平成21年10月1日) (至 平成22年9月30日)
損益計算書上の当期純利益(千円)	47,095	181,808
普通株式に係る当期純利益(千円)	47,095	181,808
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,281	5,139
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	—	—
(うち新株予約権)(千株)	(—)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	平成16年12月11日定時株主総会決議による新株予約権方式のストック・オプション 4,180個 (目的となる株式の数 普通株式 418,000株) 平成20年12月19日定時株主総会決議による新株予約権方式のストック・オプション 350個 (目的となる株式の数 普通株式 35,000株)	—

以上